

取組事例

1 市町村の事例

(4) ボランティア活動に関すること

事業名 読み聞かせボランティア養成講座

目的 おはなし会やブックスタートのボランティアを養成する。

実施主体 長岡市立中央図書館

参加対象 一般市民

参加者数 136名

回数 3回

日数 3日

時間 6時間

場所 長岡市立中央図書館 2階 講堂、講座室 1

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月1日(木) 13:30~15:30	ブックスタートとは	NPOブックスタート 職員 三上 絢子 様
	内容・方法	ブックスタートの目的や、各自治体における取り組みについて解説された。	
2	7月9日(金) 13:30~15:30	幼児への読みきかせ ~読みきかせの基本と本の選び方について~	子どもの本研究所 竹中 淑子 様
	内容・方法	読み聞かせボランティアの心構えや、読みきかせの基本についての講義。講座終了後茶話会を行った。	
3	7月15日(木) 13:30~15:30	読み聞かせの実際・おはなし会のプログラムなど	図書館おはなしボランティア 淵本 紀子 様
	内容・方法	絵本の読み聞かせを中心とした実践講座を行った。	

成果 新しくブックスタートボランティアを希望される人を5名得ることができた。

課題 ブックスタートで活動中のボランティアのスキルアップ

問合せ先 長岡市立中央図書館 奉仕係 (担当: 関矢麻由美) TEL:0258-32-0658

事業名

絵本読み聞かせ入門講座

目的

幼児教育事業でブックスタート事業（本の読み聞かせ）を展開するため、既存読み聞かせ団体の底辺拡大と新たなボランティア人材の確保を目的に実施。

実施主体

下越教育事務所、村上市中央公民館

参加対象

読み聞かせボランティアとして活動してくれる方

参加者数

33名

回数

6回

日数

6日

時間

各2時間

場所

村上市教育情報センター

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月8日 13:30～15:30	絵本の与え方	福音館書店社外講師 錦 恵美子 様
	内容・方法	<input type="checkbox"/> 絵本とは？ <input type="checkbox"/> どんなふう読んでやったらいいのか <input type="checkbox"/> 選書について	
2	9月22日 13:30～15:30	絵本論	福音館書店社外講師 錦 恵美子 様
	内容・方法	<input type="checkbox"/> 子どもが面白いと思う絵本について比較し、考えてみる	
3	10月6日 13:30～15:30	イギリスの絵本	福音館書店社外講師 錦 恵美子 様
	内容・方法	<input type="checkbox"/> 絵本の原点ともいえるコールディコット、ブアトリクス・ポターの絵本を中心に講義	
4	10月20日 13:30～15:30	アメリカの絵本	福音館書店社外講師 錦 恵美子 様
	内容・方法	<input type="checkbox"/> 絵本の黄金時代を築いたバージニア・リー・バートン、マーシャ・ブラウンなどを中心に講義	
5	11月10日 13:30～15:30	日本の絵本	福音館書店社外講師 錦 恵美子 様
	内容・方法	<input type="checkbox"/> 石井桃子、赤羽末吉、加古里子を中心に講義	
6	11月24日 13:30～15:30	科学絵本	福音館書店社外講師 錦 恵美子 様
	内容・方法	<input type="checkbox"/> 科学絵本を読んでみる	

成 果

講座開設により参加者の 7 割が新たなグループで活動予定し、開設した目的は達成したと判断できる。

課 題

今回の講座は講義中心で実施したが、今後は現場での読み聞かせ実習や参加者同士の意見交換できるグループワークなどをあらかじめ含めたプログラムでより実践に近い講座にしていきたいと思う。

予想していた以上に参加者が多く、今後は定期的にスキルアップする講座の設定も検討する必要がある。

問合せ先

村上市中央公民館 TEL : 0254-72-6700

事業名

阿賀野市生涯学習ガイド「まちの達人」作成

趣旨

市民の生涯学習活動に役立つように、講座・講習会・教室等で講師としてご協力をいただいた方々の情報を冊子にまとめ、配布する。

実施主体

阿賀野市教育委員会 生涯学習課

掲載人数

県内・市内指導者110名

発行

平成22年4月

内容

回	期間	内容	分野別名簿数
1	平成22年4月～平成24年3月 (2年間その後改訂予定)	市主催の講演及び教室等に講師を紹介、各団体及び学校等関係機関の研修・講座に活用してもらう。	生涯学習全般 19 社会・歴史・経済 8 自然科学 11 産業・技術 6 文化教養趣味 38 スポーツ・レクリエーション 19 家庭・市民生活 25 ボランティア 29
	内容・方法	<p>(1)掲載の対象</p> <p>① 平成20・21年度に教育委員会及び市役所各課(局)が開催したさまざまな事業で、講師・指導者・助言者などとしてご協力いただいた、県内在住または在勤の方。</p> <p>② その他、市教育委員会及び市役所各課(局)から、生涯学習の指導者として特に推薦のあった方。</p> <p>③ 市の名簿掲載に承諾をいただいた方。</p> <p>(2)掲載の方法</p> <p>(3)情報の収集</p> <p>指導内容ごとに分類し、50音順にまとめている。</p> <p>・各課(局)に実績報告書の作成を依頼してまとめた。</p> <p>・生涯学習課で実施している「家庭教育ゆめ事業」の報告書から講師名を拾い出し、文書(返信封筒)にて掲載の確認を実施。</p> <p>(4)情報の利用</p> <p>① 原則、掲載されている方への依頼は直接本人と交渉となるが、掲載者の希望が有れば生涯学習課を経由して、依頼している。</p> <p>② 冊子は市役所各課(局)、市内の小中学校、幼稚園・保育園に配布。公民館・博物館・図書館等の窓口置き希望者にも配布。</p>	

成果

市民や学校等関係機関からの問い合わせに対して、速やかに情報が提供され生涯学習の推進に役立っている。

課題

講師の高齢化等により、新規の講師発掘に向けて関係機関の連携が必要。

問合せ先

阿賀野市教育委員会 生涯学習課 社会教育係(佐藤) TEL:0250-62-5322

事業名
目的
実施主体
参加対象
回数
場所
内容

読み聞かせボランティア養成講座

地域住民がそれぞれ協同して育ち合うことのできる土台づくりを目指す。

新潟県教育委員会・津南町教育委員会

団塊世代等一般

参加者数

延べ93名

3回

日数

3日

時間

6.5時間

津南町公民館

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月27日（土） 13：30～ 15：30	「読み聞かせ」とはいったい何か	子どもの本研究所 竹中淑子 様
	内容・方法	日本の現状を知り、子どもと大人の違いを認識したうえで、絵本の持つ魅力を、具体的に本を紹介しながら話してもらうという講演形式。	
2	12月4日（土） 13：30～ 15：30	「絵本」を使ってできること	JPIC読書アドバイザー 朝日仁美 様
	内容・方法	絵本ができること、絵本を使ってできることを様々な種類の本を使って紹介、さらに読み聞かせの技法についても本を用いて実演してもらうという講演形式。	
3	12月11日（土） 13：30～ 16：00	実践！だれでもできる読み聞かせ	JPIC読書アドバイザー 朝日仁美 様
	内容・方法	講師実演によるおはなし会を実際に受講者に体験してもらい、その後で、随所に前回内容の確認を取り入れ、さまざまなおはなし会の企画・選書について、本を紹介しながら説明してもらった。そして、これからのボランティアとはどうあるべきかなどについても話してもらうという講演形式。	

成果

第1回目を専門家に講演してもらったことにより、その後に続く講義内容も引き締まり、さらに受講者それぞれの中での捉え方やどこを学びたいかという視点を明確にできたうえで3回シリーズを受講してもらうことができた。新たにボランティア団体へ加わった方もいた。

課題

今回は、読み聞かせについて、経験者も初めての方も受講できる内容として構成したつもりだが、両者の間では講義内容の要望が異なる。経験者は、技術や知識の向上や自身の活動についてを振り返り、このやり方でいいのかどうかという疑問を確認できるための機会も必要である。

問合せ先

津南町教育委員会 生涯学習班（担当：福原育子）TEL：025-765-3134